

# 2012年2月期(第87期) 第3四半期 決算説明会

2012年1月6日  
イオン株式会社



# 1-① 連結損益計算書 サマリー



**2011年11月期は増収増益を達成**  
**国内小売業最大の営業収益、経常利益は過去最高**

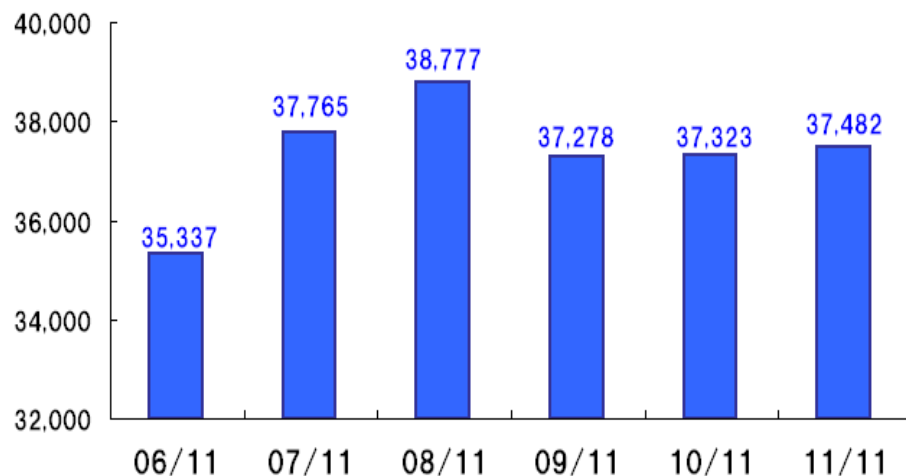
単位：億円

	2010/11	2011/11	前期比 増減	前期 増減	備 考
営業収益	37,323	37,482	+0.4%	+159	マイカル決算日の影響：▲125億円 為替影響：▲131億円
営業総利益	12,962	13,042	+0.6%	+80	
販売管理費	12,028	12,024	0.0%	▲4	
営業利益	933	1,018	+9.1%	+84	
経常利益	1,011	1,145	+13.3%	+134	持分法損益前期比+53億円 (イオン銀行：+49億円)
当期純利益	491	365	▲25.6%	▲125	前期増減における一過性要因(震災損失、 資産除去債務等)の当期純利益影響額： ▲169億円

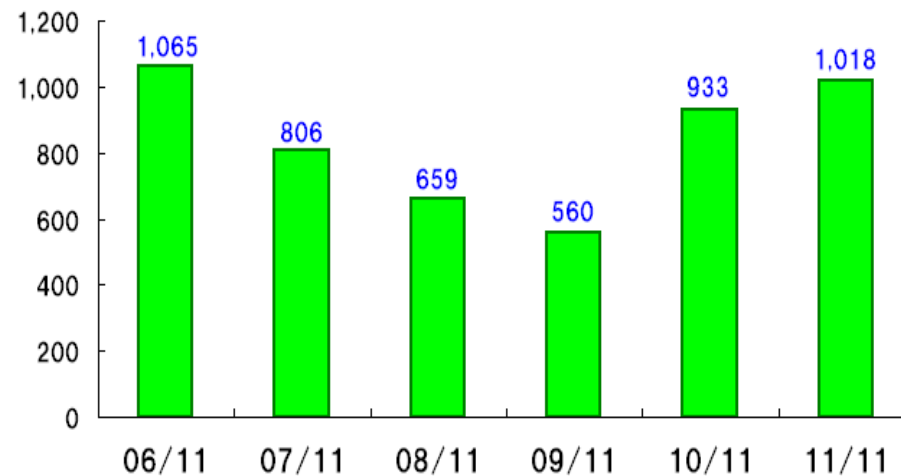
# 1-② 連結財務諸表6年間の推移 (単位:億円)



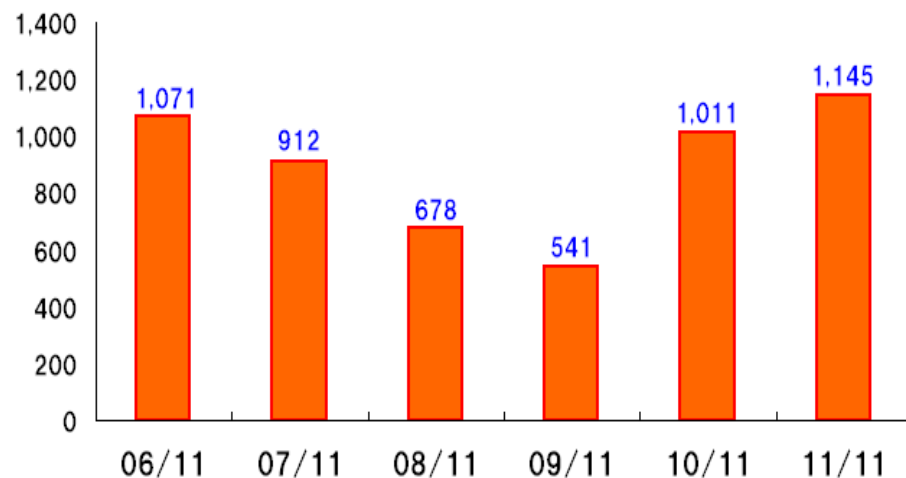
## 営業収益



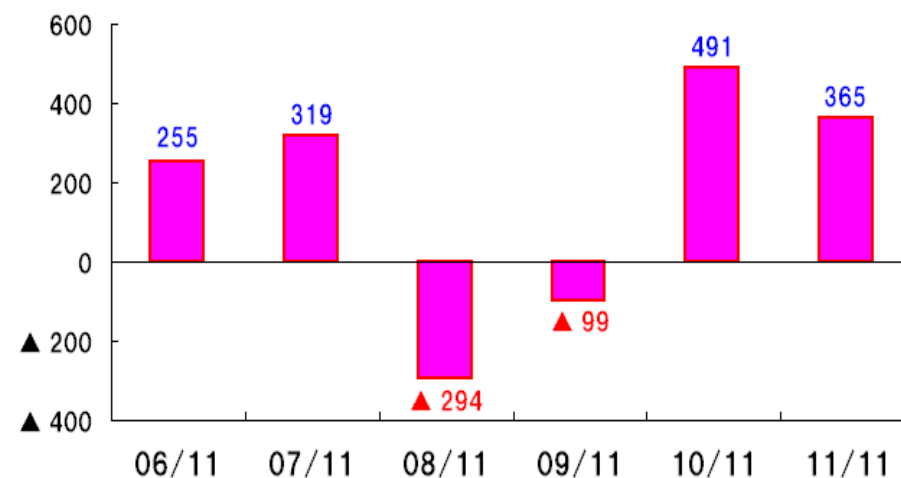
## 営業利益



## 経常利益



## 当期純利益



# 1-③ 連結貸借対照表 サマリー



**資産合計4兆1,629億円、2010年11月期より3,311億円増加**

単位:億円

資産の部	2010/11	2011/11	前期 増減	負債・純資産の部	2010/11	2011/11	前期 増減
現預金	2,789	2,530	▲258	支払手形・買掛金	6,588	7,103	515
受取手形・売掛金	4,605	4,882	276	有利子負債(※)	12,024	13,316	1,291
たな卸資産	3,346	3,614	267	(金融子会社除く)	(6,718)	(8,306)	(1,587)
営業貸付金	3,089	2,310	▲779	資産除去債務(※)	-	421	421
有形固定資産	14,367	17,522	3,155	負債合計	26,330	29,344	3,013
(資産除去費用)	(-)	197	197	株主資本	8,886	9,196	310
投資その他資産	7,339	7,769	429	純資産合計	11,987	12,285	297
資産合計	38,318	41,629	3,311	負債・純資産合計	38,318	41,629	3,311

(※)有利子負債: リース債務含む期末有利子負債残高 (※)資産除去債務: 1年内履行予定の資産除去債務を含む

# 1-④ 連結キャッシュフロー計算書 サマリー



## 営業キャッシュフローは前年同期比 263億円増加

単位:億円

	2010/11	2011/11	前期 増減	備考
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	1,358	1,621	263	
税金等調整前四半期純利益	1,157	626	▲530	
減価償却費	1,031	1,019	▲12	
特殊要因による増減	▲174	404	578	10/11:タルボット社売却益 11/11:資産除去債務、災害損失、保険金の受取額、災害損失の支払額
運転資金の増減	▲924	▲543	380	売上債権・棚卸資産・営業貸付金・仕入債務の増減
法人税等の支払額	▲544	▲697	▲153	
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	▲670	▲2,433	▲1,763	
設備投資	▲1,456	▲2,408	▲951	有形固定資産取得・差入保証金の差入
株式取得に伴う収支	▲31	▲348	▲316	
貸付金の回収による収入	449	4	▲445	10/11:タルボット社売却に伴う貸付回収
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	▲804	154	959	
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	▲176	▲691	▲515	

## 2-① 事業セグメント別実績



### GMS事業が牽引、サービス、戦略的小型店事業も好調

単位:億円

	営業収益		営業利益	
	2011/11	前期比	2011/11	前期増減
GMS事業(注1)	19,002	99.1%	162	+54
SM事業	8,461	103.9%	98	+4
戦略的小型店事業	1,596	113.4%	55	+9
総合金融事業	1,242	98.4%	141	+6
ディベロッパー事業	1,195	106.7%	274	+5
サービス事業	2,348	104.3%	140	+15
専門店事業	2,301	100.3%	25	0
アセアン事業	637	99.3%	43	▲5
中国事業	761	101.8%	15	▲4
その他事業	1,890	104.2%	▲11	+11
<b>連結</b>	<b>37,482</b>	<b>100.4%</b>	<b>1,018</b>	<b>+84</b>

## 2-② GMS事業(イオンリテールGMS)



# 2011年11月期の既存店売上高は前年を上回る

### 第3四半期の主な取組み

- ・ 変化への対応ー安全・安心への更なる取組み  
「トップバリュ」おせち(売上げ前期比178%)
- ・ 社会行事関連商品  
学習机(同158%)、「トップバリュ」ランドセル(同123%)
- ・ 防災用品  
防災関連(同666%、石油ストーブ、「トップバリュ」電池等)

既存店売上高(前期比)

(%)	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	(ご参考) 3Q前々期比
衣料	▲6.8	+3.6	+3.1	0.0	+8.1
食品	+0.3	+1.8	▲0.1	+0.7	+3.4
住余	+1.0	+6.3	▲4.2	+1.0	+2.6
直営計	▲0.9	+3.2	▲0.5	+0.6	+4.1

荒利益率(前期差、管理ベース)

(P)	1Q	2Q	3Q	9ヶ月
衣料	+0.8	+0.4	▲0.6	+0.2
食品	0.0	0.0	▲0.8	▲0.3
住余	+1.2	+1.0	+1.3	+1.2
直営計	+0.1	+0.1	▲0.3	0.0

## 2-③ 第4四半期の状況



# イオン独自のビジネスモデルがシナジー効果を発揮し 第4四半期は好調なスタート

### 第4四半期の主な取組み

#### グループインフラの活用

- イオンカード
- WAON

#### スケールメリットの創出

- テナント合同初売 (23,000店)

#### 社会行事関連商品の早期展開

- 卒業、新入学
- 新生活

### GMS事業 既存店売上高(イオンリテール)

前年エコポイント半減後

前期比増減 (%)	11/21~ 11/30	12/1~ 12/20	12/21~ 1/3
衣料	+0.6	+6.7	+5.4
食品	▲4.0	+4.4	▲0.2
住余	▲29.7	+2.5	+2.5
直営計	▲10.8	+4.4	+1.6

### ディベロッパー(DV)事業 (専門店売上高)

※イオンモール+イオンリテールDV合算実績

前期比増減(%)	12/21~1/3
専門店売上	+11.5

(全規模)

## 放射性物質「ゼロ」を目標に自主検査体制を強化

### 《イオンの自主検査結果の公開》

#### 第三者機関でのゲルマニウム半導体 検出器による放射性物質の検査



#### ホームページ上での公開

2011年12月28日更新

検査結果確認日	品種	産地	セシウム134	
			検査結果	検出限界値
2011/12/19	コシヒカリ	栃木県	検出せず	17
2011/12/19	あきたこまち	秋田県	検出せず	12
2011/12/19	あきたこまち	秋田県	検出せず	12

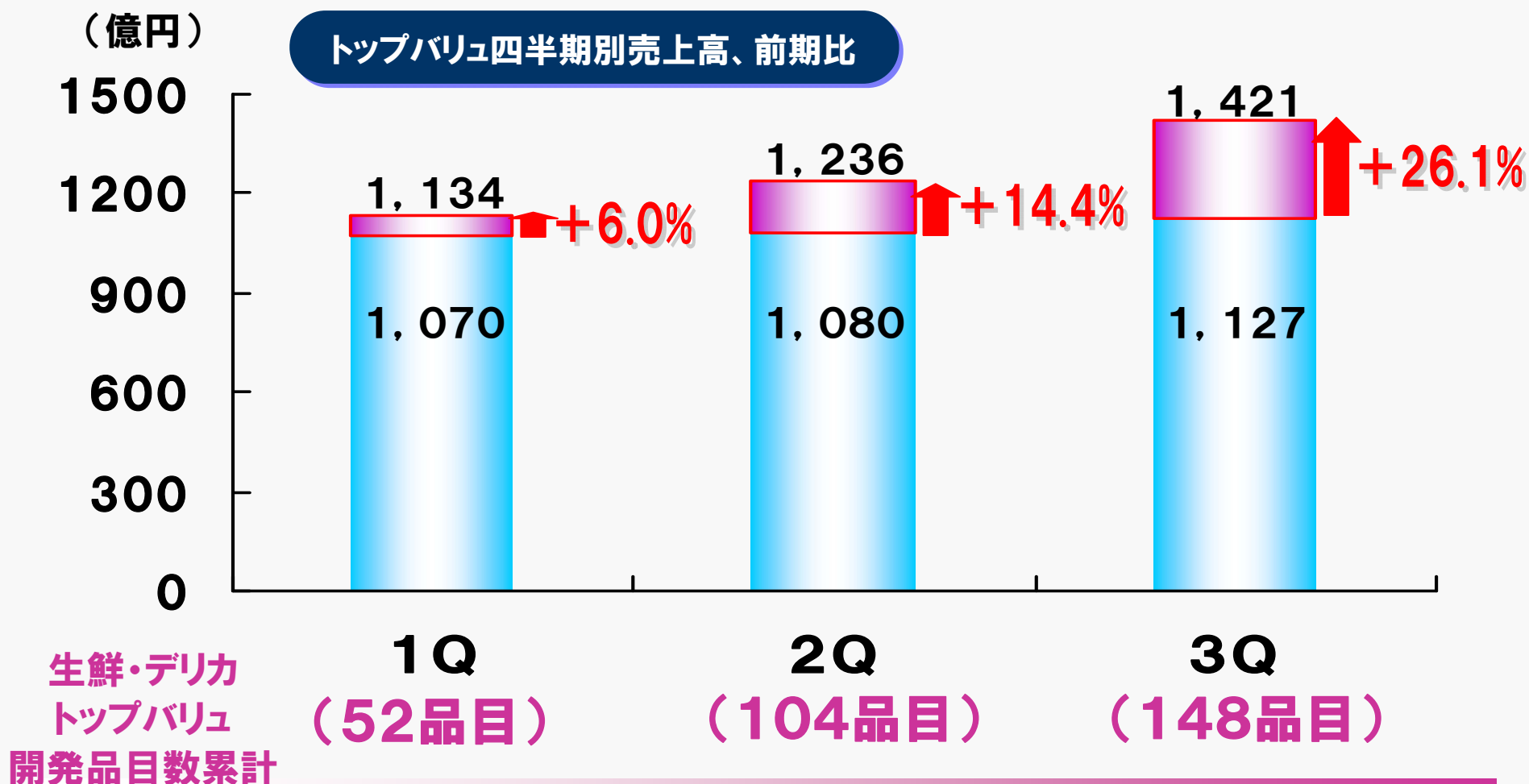
#### 店頭での告知例



### 3-② 商品戦略 プライベートブランド



3層構造の構築に加え、生鮮・デリカの「トップバリュ」化を推進  
「トップバリュ」売上高は3Q累計3,792億円、前期比約16%増



### 3-③ 商品戦略 生鮮のトップバリュの5コンセプト



(1)『トップバリュ5つのこだわり』を満たす

トップバリュ5つのこだわり（共通）

①	お客様の声を商品に活かします。
②	安全と環境に配慮した安心な商品
③	必要な情報をわかりやすく表示します。
④	お買い得価格で提供します。
⑤	お客様の満足をお約束します。

(2)差別化できる『3つのこだわり』がある

必須	味・食味の良さ	甘さ(糖度) / 美味さ / 味付方法の違い / 加工方法の違い
必須	鮮度、賞味期限延長	収穫・漁獲方法の違い 栽培・養殖技術の違い 加工技術 コールドチェーン 冷蔵・冷凍方法 保存方法の違い
選	便利さ・用途	調理のしやすさ / 食べやすさ / 保存のしやすさ / 用途拡大 / 用途絞込み
択	安さ	安い理由 / コスト削減内容 / トレードオフ内容
	安心	安全の裏付け / 認証マーク(MSC等)

(3) お客様が価値に対し

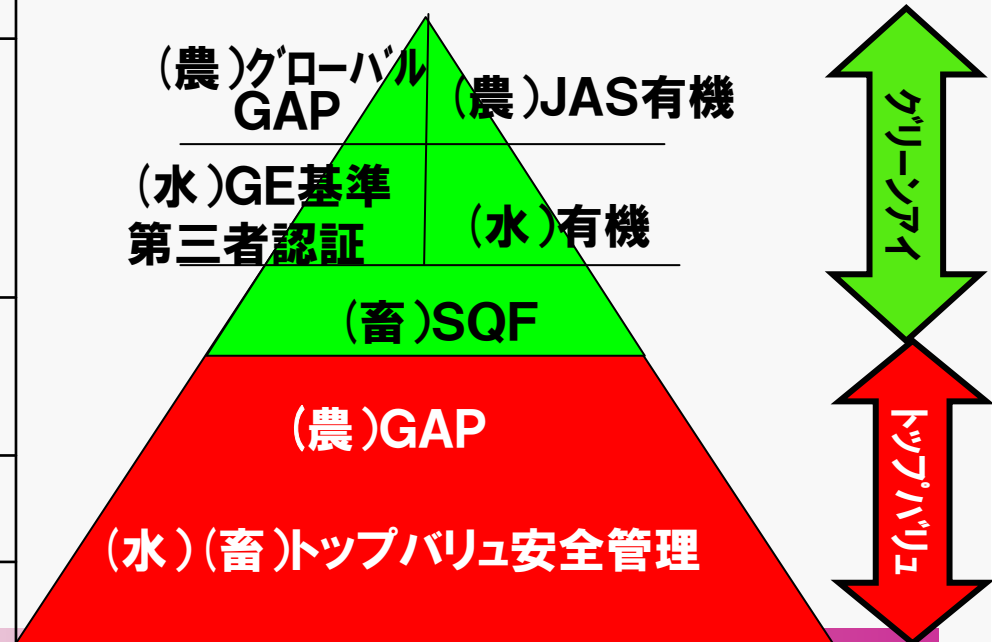
お買得を感じる売価設定である

(4) お客様に商品情報・生産者情報を

開示する

(5) お客様が納得できる

安心の裏づけがある



### 3-④ 商品戦略 生鮮・デリカのPB化



お客さまに「おいしさ」「新鮮さ・便利さ」「安全」を提供

#### 農産（イオン直営農場 トップバリュこまつな）

TOPVALU AEON 農場から  
トップバリュ  
**こまつな**  
■トップバリュのこだわり■

- 新鮮**  
イオン農場から  
採みたてを  
お店にお届け♪
- 安心**  
栽培方法や肥料など、  
厳しいチェックを  
しています。
- 環境配慮**  
製造にはコンテナを  
使い、ダンボールを  
省きました。

#### 畜産（トップバリュ黒毛和牛）

TOPVALU 味わいひとときわ  
トップバリュ  
**まろやか 黒毛和牛**  
■トップバリュのこだわり■

- 風味**  
原料の脂肪質に  
こだわりました。
- うま味**  
低温貯蔵し  
食べごろに  
こだわりました。
- くちあたり**  
料理用途に  
最適なカットに  
こだわりました。

#### 水産（トップバリュ活めぶり）

TOPVALU イオンの指定生産者が育てた  
トップバリュ 宮崎県産  
**活めぶり**  
■トップバリュのこだわり■

- 身がしまり  
しっかり食感**  
船の力が強い  
舟倉いで育てました。
- 色鮮やか**  
カプサイシン入りの  
凍害エサ(配合飼料)で  
仕上げました。
- 安心**  
HACCP認定工場で  
凍害管理を  
徹底しています。

#### デリカ（トップバリュ牛肉コロッケ）

TOPVALU カリカリ! ホックホック!  
トップバリュ  
**牛肉コロッケ**  
■トップバリュのこだわり■

- いもは  
ホックホク**  
北海道産の  
男爵いも使用。
- 肉の  
うまみと風味**  
肉の量を増やしうまみと  
風味を出しました。
- カリカリ  
ころも**  
新食感!  
米粉入りパン粉使用。

※牛肉はオーストラリア産を使用しています。

## 専門化、一業態ワンブランド、地域密着を推進

### イオンモール

全国のモール型SCの名称を  
「イオンモール」に統一

### イオンタウン



大和ハウスの持分を取得、  
完全子会社化

### まいばすけっと



首都圏でのドミナンス確立に向け、  
イオンリテールから  
まいばすけっと事業を分社

## ベトナム、カンボジアで1号店出店が決定



カンボジア1号店イメージ

## グループ一体で中国・アセアンでの事業展開を推進

イオンモール



中国

武漢人民政府、天津市商務委員会と  
SC開設に関する協力協定締結

イオンクレジットサービス



カンボジア

現地法人を設立、事業開始

ミニストップ



ベトナム

ホーチミンに1号店出店

## 5-① 2012年2月期 連結業績予想



### 公表数値達成に向け順調に進捗

単位:億円

	2011/2 実績	2012/2 予想	前期比
営業収益	50,965	51,700	+1.4%
営業利益	1,723	1,950~2,050	+13.1%~18.9%
経常利益	1,820	2,000~2,100	+9.8%~15.3%
当期純利益	596	630~680	+5.5%~13.9%

- **本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料(業績計画を含む)は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。**
- **ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。**
- **この資料の著作権はイオン株式会社に帰属します。いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。**